

【企画もの】

筆箱の中の文具以外のものについて

奈良女子大学 文学部

西 悠里

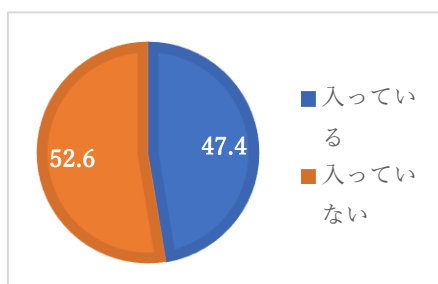
人それぞれ個性が色濃く出る筆箱の中身だが、ゼミ内で筆箱を見せ合った際に本来文具を持ち運ぶための入れ物である筆箱に筆記用具ではないものも混じっていることに気がついた。そこでここでは筆箱の中の文具以外のものについて試行的な調査をし、筆箱の役割について考察していく。

*

女子大生1、2、3回生(他大学含む)19人にGoogleフォームにてアンケートを実施した。実施時期は2020年7月上・中旬である。

*

① 今、筆箱の中に文具以外の物が入っていますか (19人)



② (入っている人のみ)何が入っていますか?入れている理由も教えてください。(9人)

- ・USBメモリ(5人)
- ・プリクラ、イヤリング、ヘアピン、お守り、好きなキャラクターのキーホルダー、食堂のカード、薬用リップ、頭痛薬、目薬(1人)

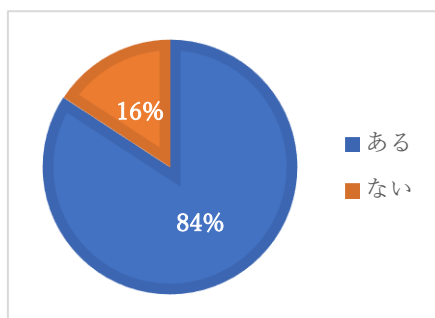
■コメント1：①と②では現在の筆箱について質問した。

筆箱の中に文具以外の物を入れている人と入っていない人が半分に割れた。入れている人のうち半分はUSBメモリを文具と一緒に持ち運んでいた。事前に作ってきたスライドで発表したりレポートを提出するなど、大学生にとって文具と同じぐらい授業中に使う頻度の多いアイテムかつ、ちょうど消しゴムくらいのサイズで筆箱に入れておきやすく、紛失しにくいという。

プリクラ、イヤリング、ヘアピン、食堂のカードは一度入れてそのまま取り出し忘れたものだった。好きなキャラクターのキーホルダーは授業中に見ていると元気が出るそうなの

でお守りと近いのではないだろうか。薬用リップ、頭痛薬、目薬は体調が優れない、目が疲れて集中できない、唇の乾燥が気になるなど体の不調で授業に集中できなくなった場合にすぐ対応できるようにと忍ばせているものである。いずれもその人にとって快適に授業を受けるためになくてはならない必需品で、自分一人で座ったまま音を出さずに使うことができ、さっと取り出して終わったらすぐしまえるようなものである。

③ 今まで筆箱に文具以外のものが入っていたことがありますか？(19人)



④ (③で「ある」と答えた人のみ)何が入っていましたか？理由も教えてください。(15人)

- ・目薬(4人)
- ・メモ(3人)
- ・手紙(3人)→授業中や休み時間にもらってそのまま入れっぱなしで捨てられない
- ・ヘアピン(2人)
- ・リップクリーム(2人)→当時は化粧ポーチを持ち歩く習慣がなかった
- ・ミンティア(1人)→授業中や休み時間に眠くなったらこそっと食べていた
- ・消しカスで作ったねりけし(1人)→小中学生の時
- ・指輪(1人)→しまい忘れ
- ・印鑑(1人)→しまい忘れ
- ・プリクラ(1人)
- ・頭痛薬(1人)
- ・キャラクターのキーホルダー(1人)

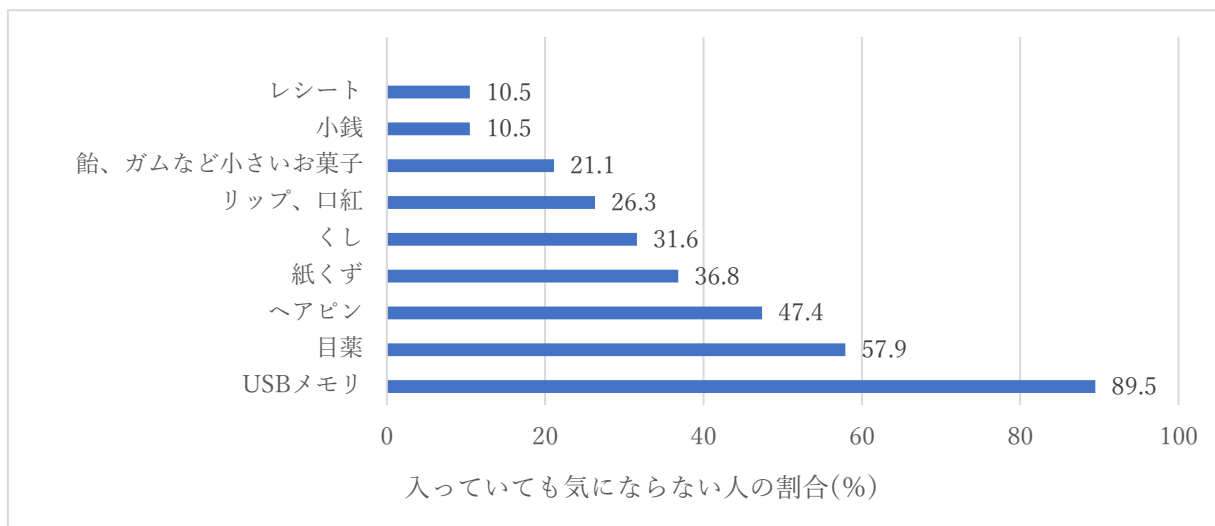
■コメント2：③と④では過去の筆箱について質問した。

現在の筆箱と比べて大きく異なる部分としてメモ、手紙など紙でできたものが多いこと、ヘアピン、リップクリーム、目薬といった身だしなみを整えるためのアイテムが多いことが挙げられる。

紙でできたものが多いのは小学校～高校ではプリントの配布やノートを使う機会が多かったためによく用いられたとも、あるいはスマートフォンを校内で使えないので友達との意思疎通や覚え書きをする際に紙に書くしかなかったとも考えられる。また、身だしなみを整えるためのアイテムが多いのはまだ化粧をする習慣がなかったために化粧ポーチを持ち歩くことがなく、いちばん取り出す機会の多い入れ物である筆箱の中に入れていたと思わ

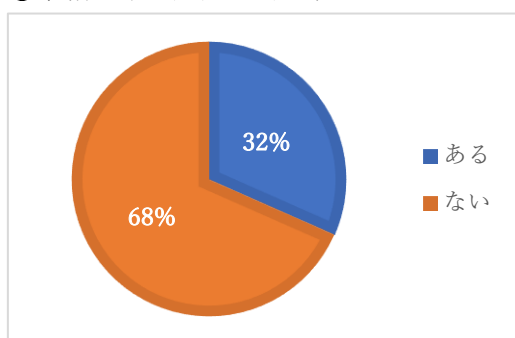
れる。

⑤ この中で自分の筆箱の中に入れていても気にならない物を選んでください。(複数回答可)(19人)



■コメント 3：USB メモリは約 90%とほとんどの人が筆箱に入れていても気にならないと回答した。大学の授業に必要な不可欠なアイテムであるが、特に決まった収納場所がなくどこに入れてもおかしくないイメージがあり、筆箱に入れていても気にならないのではないかと思われる。これに対してリップ、口紅は化粧ポーチへ、レシート、小銭は財布へという風に本来の収納場所のイメージがはっきりとしているものは気になる人が多い傾向にあるといえる。

⑥筆箱の中に文具以外の物が入っていることに抵抗がありますか？(19人)



■コメント 4：抵抗のない人は約 7 割と意外にも多い結果となった。しかし、①と比較してみると文具以外の物を入れることに抵抗はないが現在は入れていないという人が存在することが分かる。また、③と比較すると現在は抵抗があるが過去に入れていたことがあった人も存在することが分かる。抵抗の有無と実際の筆箱の状態は必ずしも連動していないということが読み取れる。

⑦中身が多い(文具以外のものが入っている)筆箱を見るとどう感じますか?(19人)

- ・特になにも感じない(5人)
- ・物を探しにくそう、取り出しにくそう(3人)
- ・自分と同じだと感じる(2人)
- ・整理整頓できなさそう(2人)
- ・何が入ってるのか気になる(2人)
- ・物を捨てられなさそう(1人)
- ・重そう(1人)
- ・それは筆箱というかポーチ?(1人)
- ・雑な印象を受ける(1人)
- ・別の場所に入れればいいのと思う(1人)

■コメント5:なんとも思わないという人が一番多い結果となったが紙くずなどごみが多いと汚いと感じるという意見もあり、他人の筆箱にそこまで強い関心はないが中身の多さというより内容物によって印象が変わるようである。中身の多い筆箱の持ち主の性格についてどちらかというネガティブな想像をしてしまう傾向があるといえるだろう。また、自分と同じだと感じる人が自分では印象は良くないだろうと思っていると補足しており、見られる方も同じように感じていることが分かる。

■■まとめ:今回の調査結果を以下5点に整理しておく

- ・筆箱に文具以外のものを入れている人は約5割だが、これまでに入れていたことがある人は約9割とほとんどの人に経験がある。
- ・入れているものはUSBメモリなど収納場所のイメージがはっきりしないものが多い。
- ・筆箱の中身は学校の授業スタイル、持ち主の新たな習慣(化粧ポーチ、財布を持ち歩くなど)に影響される。
- ・筆箱に文具以外のものを入れることについての抵抗の有無と実際の筆箱の状態は必ずしも連動しない。
- ・中身の多い筆箱から持ち主の性格をネガティブに想像することがある。

*

■本稿書誌情報■

『文具に関する論考と企画:奈良女子大学文具ゼミ2020』

〔2020年度「文化社会学演習」WEB版報告書〕 <https://bunyu-narajo.org/>

2020年8月1日 編集・発行 国立大学法人奈良女子大学文学部

人文社会学科文化メディア学コース 小川伸彦研究室編

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 E-mail ogawanobuhiko@cc.nara-wu.ac.jp